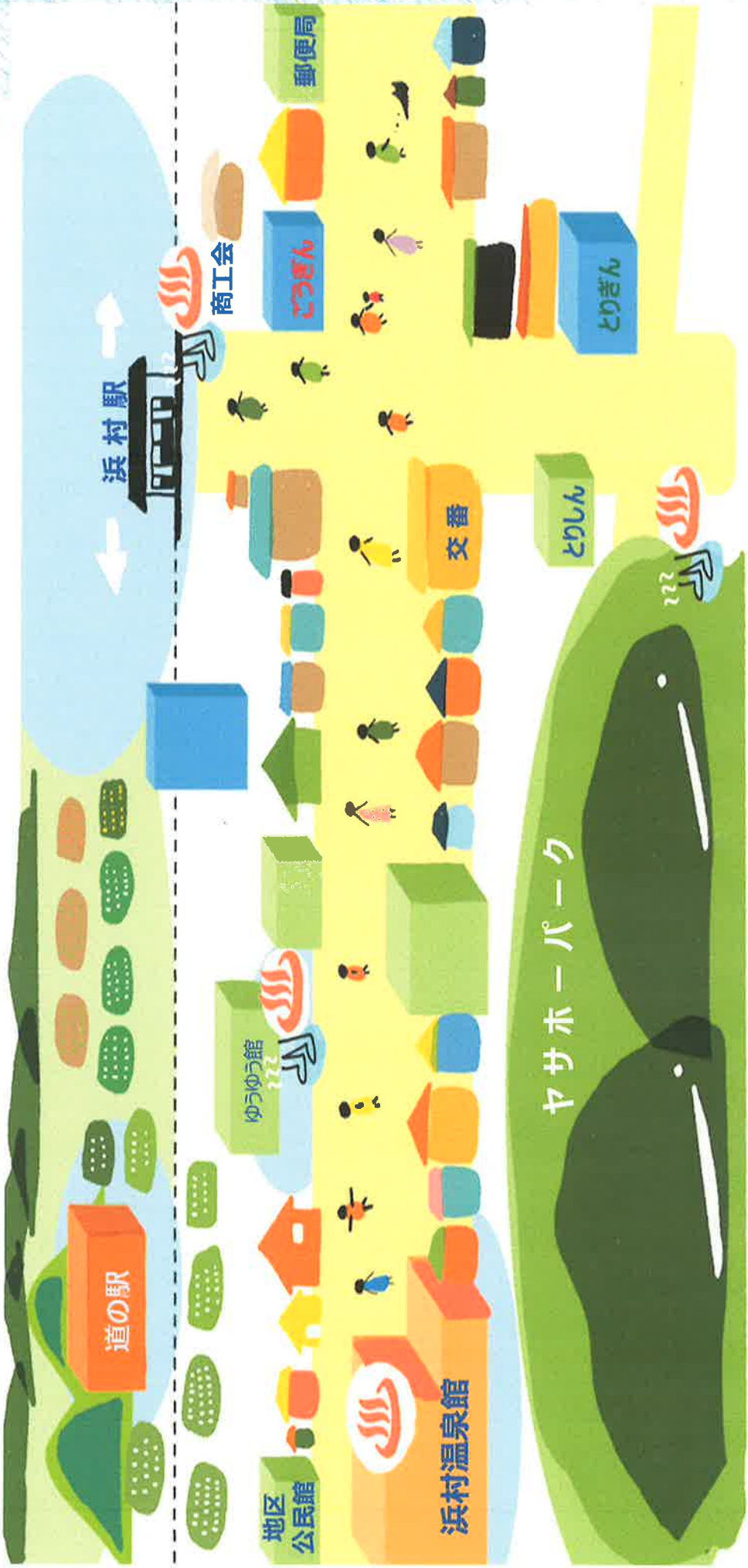


浜村温泉館の事業

平成30年11月26日

”地域振興、まちづくり”の中心的な役割を果たす。



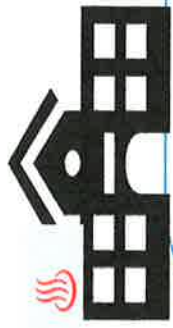
“人の流れをつくる”

【稼ぐインフラの仕組みづくり】

「地域振興」の原動力は、地域住民の「力」であり、
 地域産業の「稼ぐ力」である。しっかりと稼げる
 「浜村温泉館の事業」とし、地域の稼ぐ力を引き
 出し、まちを動かす仕組みをつくる。



**稼ぐまちが
 地域を持続可能にし
 地域を変える。**



浜村温泉館のビジョン・事業プラン

◎ 目標 10万人の集客

- ・利益を稼ぐ事業会社に。
(温泉、飲食、健康づくり、テナント賃貸、観光他)
- ・利益をエリアに再投資、地域雇用をつくる
- ・顧客目線、顧客満足の事業運営

◎ 温泉施設の持つ、気持ちよい魅力づくり

- ・癒しの快適空間とサービス
(ストレス社会 ⇒ 心と頭と体の癒し)
- ・源泉かけ流し = 本物の温泉
- ・時代が変わっても、日本人の温泉好きは変わらない

◎ 地元の人や子供が集まる。人の交流を生む、地域の“コミュニティの場所”づくり

- ・ママ友や子供が集まる”おしゃべりの場”
- ・イベント交流”楽しい・交流の場”

◎ 浜村商店街の賑わいづくり

- ”人の流れをつくる”
- 「地域マルシェ」10年で20店舗開業へ

◎ 「貝がら節」伝承館

- ・唄と踊りが見られて、習って踊れる
- 「正調（唄と踊り）と元唄」の伝承の場
- ・地域の宝を、次の世代に踊り継ぐイベント企画

◎ 「さくら工房」障害者福祉施設 障害者等が働ける場所づくり

◎ 観光産業等の企画・誘客

- 「地域の自然・歴史・文化・お宝」「空き家」「耕作放棄地」
- 「ジオパーク」など、観光への利活用
- ⇒ 「田舎暮らしの心地よさ」「二地域居住」、
「海水浴場の再生」

地域が自ら行動。地域主体の事業に取り組む。

「地域振興、まちづくり」に貢献、この視点で事業を運営する。
民間主導の「公民連携」事業を考え「地域の新たな稼ぎの柱」
として温泉館を再生する。



浜村温泉館のコンセプト

まちの「リビング」

一日中居られる 日常の楽しい場所
大人も子供も、友達仲間と、気軽に寄れる。くつろげる。
"おしゃべりが楽しい場所、安心・安全に遊べる場所"
全館が本棚、どこでも座って、本が楽しめる。

「心と頭と体の癒し」の温泉

本物の天然温泉 "源泉かけ流し"
心と体のリラクゼーションに アロマのお湯
"ゆったりと、のんびりと、うたた寝が楽しい"
癒しの空間、安らぎの空間が、
日々の疲れを癒します。

Drセルフチェックの「健康ステーション」

10分でできる "簡単人間ドック"
予防医学のドクターが「Drセルフチェック」を開発
3年後の自分の姿が見える
第2の心臓といわれる「ふくらはぎ」を鍛える
"階段上りで健康寿命をのばす"
「貯金より貯筋を考える」筋トレの健康効果

「あゆみ浴槽」で入浴を円滑にサポート

毎日の入浴を、もっと楽しく、快適に。
いつまでも「あたりまえに」入浴を楽しむ
「またがないお風呂」で、ドアを開けて入浴でき
足腰が不自由な方も、自力での入浴が難しい方も
車いすのまま 入浴が楽しめます。

「浜村温泉館」再生に向けた取組み経過報告

- (1) 浜村温泉館問題について、地域住民と鳥取市との協議の場として「浜村温泉館のあり方検討会」を立上げ、鳥取市・気高町総合支所・地域代表をメンバーにして、10回に亘り「浜村温泉館」のあり方・再生に向けた検討を重ねた。
 - ① 平成29年6月29日を第1回として、平成30年3月15日第10回（最終会議）にて「浜村温泉館再生プラン（グランドデザイン）」をまとめ、鳥取市へ提出した。
 - ② 平成30年6月28日に、「『浜村温泉館再生』報告会・意見交換会」にて再生プランの説明会を開催した。地区自治会関係及び地域住民の方、約70名の参加を得て開催した。アンケート結果からも「経過報告・報告内容もよかった（8割）。温泉館の早期再開を望む。等」の意見があった。
- (2) 浜村温泉館再開に向けた新しい組織体制として、平成30年4月24日『浜村温泉館再生事業会社（仮称）』設立準備委員会の立上げを行った。「あり方検討会」の意見・考え方を継承し、メンバーを引継いだ。
 - ① 「浜村温泉館再生」に向けた次の取組として、具体的な事業計画策定・誰が事業運営を担うのか等について、4月から現在までに9回に亘り協議を進めている。
市の担当部署とは、経済観光部・浅井部長との面談を行う等働きかけている。
 - ② 鳥取市との具体的協議の前提となる、事業会社の「事業運営計画・収支5ヶ年計画」を策定し10月16日に観光戦略課・山根課長へ提出し、温泉館再開に向け検討をお願いした。（指定管理制度で再開は困難と史料）
 - ③ 「事業計画」等ブラッシュアップのため、山陰合同銀行・野村総合研究所が行う「SAN-IN・イノベーションプログラム（事業創発、7月～12月迄10回）」に参加し、事業計画の磨き上げを行っている。
 - ④ 気高町の地域振興にとつて、浜村温泉館再開は重要な問題として認識し「山陰道全線開通・道の駅西いなば気楽里の開業」のこの機を逃すことなく事業再開を実現するため、鳥取市と協議を進めていく。

『浜村温泉館再生事業会社(仮称)』
設立準備委員会

(1) 設立準備委員会メンバー

- 代表 池原 隆秋
- 顧問 湯口 史章
- 事務局 三澤 秀正

① メンバー

- ・ さらり☆浜村まちづくり協議会 会長 湯口 史章
- ・ 気高町観光協会 会長 池原 隆秋
- ・ 気高町地域振興会議 会長 池長 綾子
- ・ 気高町地域振興会議 委員 三澤 秀正
- ・ 浜村温泉を守る会 有志代表 木下 公明
- ・ 浜村温泉商店会 代表 田中 勉
- ・ 特定非営利法人 気多の権 理事長 森本 健一
- ・ " さくら工房 管理者 中原 智恵
- ・ 元鳥取市 地域振興局長 久野 壯

② オブザーバー

- ・ 鳥取市 観光戦略課 山根課長、 国森主任
- ・ 気高町総合支所 岡本課長、 石井課長補佐

「浜村温泉館」収支計画表

項目	指標	初年度		2年目		3年目		4年目		5年目	
		金額	(増減比)	金額	(増減比)	金額	(増減比)	金額	(増減比)	金額	(増減比)
総収入		30,000		49,500		63,000		75,500		87,000	
入湯売上		18,000	60.0%	27,600	55.8%	34,200	54.3%	41,300	54.7%	46,500	53.4%
受託販売収入	(自販機)	1,400	4.7%	2,100	4.2%	2,600	4.1%	3,100	4.1%	3,500	4.0%
喫茶売上		6,000	20.0%	12,800	25.9%	17,500	27.8%	18,500	24.5%	21,500	24.7%
健康づくり収入		1,800	6.0%	2,400	4.8%	2,900	4.6%	3,100	4.1%	3,400	3.9%
サブリース収入		1,800	6.0%	1,800	3.6%	1,800	2.9%	4,500	6.0%	5,700	6.6%
その他売上	(イベント)	1,000	3.3%	2,800	5.7%	4,000	6.3%	5,000	6.6%	6,400	7.4%
変動費	35%	9,900	33.0%	15,500	31.3%	19,600	31.1%	22,500	29.8%	25,000	28.7%
限界利益	65%	20,100	67.0%	34,000	68.7%	43,400	68.9%	53,000	70.2%	62,000	71.3%
固定費		23,500	78.3%	31,000	62.6%	38,700	61.4%	46,200	61.2%	53,200	61.1%
人件費	35%	13,800	46.0%	18,400	37.2%	22,900	36.3%	26,800	35.5%	31,400	36.1%
主な経費		8,400	28.0%	10,800	21.8%	13,900	22.1%	16,900	22.4%	19,100	22.0%
その他経費		1,300	4.3%	1,800	3.6%	1,900	3.0%	2,500	3.3%	2,700	3.1%
販売費一般管理費		33,400	111.3%	46,500	93.9%	58,300	92.5%	68,700	91.0%	78,200	89.9%
営業利益	10%↑	-3,400	-11.3%	3,000	6.1%	4,700	7.5%	6,800	9.0%	8,800	10.1%
経常利益		-3,400	-11.3%	3,000	6.1%	4,700	7.5%	6,800	9.0%	8,800	10.1%
税引き前当期利益		-3,400		3,000		4,700		6,800		8,800	
法人税等				0		1,880		2,720		3,520	
税引き後当期利益	7%↑	-3,400	-11.3%	3,000	6.1%	2,820	4.5%	4,080	5.4%	5,280	6.1%

施設利用者計画

項目	初年度		2年目		3年目		4年目		5年目	
	金額	(増減比)	金額	(増減比)	金額	(増減比)	金額	(増減比)	金額	(増減比)
施設利用者数	40,000		60,000		75,000		90,000		100,000	
利用者単価(一人当たり)	750		825		840		840		870	

従業員	社員3人	社員4人	社員5人	社員6人	社員7人
パート	シブパ-他6	シブパ-他8	シブパ-他10	シブパ-他12	シブパ-他14
外注人員	さくら工房4人	さくら工房5人	さくら工房6人	さくら工房6人	さくら工房7人

単位:千円

単位:人、円